

三重県SDGs推進パートナー登録制度 Q & A

1. 制度について

Q1-1	「三重県SDGs推進パートナー登録制度」とは、どのような制度ですか。
A1-1	企業や団体等のSDGsに資する取組を見える化し、促進する制度です。 企業や団体等が自らの活動とSDGsの関係について学び、自らの目標を設定してその達成に向けて取り組むことで、県内のSDGsに資する取組が活性化し、持続可能な社会の実現に寄与することを目指しています。
Q1-2	登録すれば、SDGs達成に向けた取組を行っている証明になりますか。
A1-2	登録はあくまで、SDGsを知り、具体的な取組を進めるための第一歩ですので、県がその内容を社会的に証明・保証するものではありません。
Q1-3	登録すると、どんなメリットがありますか。
A1-3	「三重県SDGs推進パートナー」として、三重県ホームページ等で県がPRするほか、名刺やホームページ等にオリジナル登録マークを使用できます。

2. 申請全般について

Q2-1	申請に手数料や登録料などの費用はかかりますか。
A2-1	本制度への登録は無料です。
Q2-2	県外に本社があり、県内に事業所がある場合、申請できますか。
A2-2	可能です。県内の事業所から申請してください。
Q2-3	県内に複数の事業所がありますが、事業所ごとに申請できますか。
A2-3	事業所ごとでも、一括でもどちらでもかまいません。
Q2-4	「企業・団体等」に個人は含まれますか。また、法人格をもたない任意団体は含まれますか。
A2-4	県内に事業所をもつ個人事業主であれば申請できます。また、法人格の有無は問いませんので、任意団体も申請できます。
Q2-5	登録を機に、これからSDGsの取組を実施しようと考えていますが、申請可能ですか。
A2-5	今後取り組む予定の内容を記載していただくことで、申請可能です。 ただし、SDGsを意識していないだけで、既に取り組んでいる場合もありますので、「SDGs達成に向けた取組チェックリスト」の作成時に、そうした視点で自らの活動を振り返ってみてください。
Q2-6	申請は、郵送でも受け付けていますか。
A2-6	受け付けていません。ペーパーレス化の推進のため、電子メールでの申請のみとしています。
Q2-7	申請から登録までどれくらいかかりますか。
A2-7	申請時期を四半期ごとに区切り、3か月分の申請を一括して審査のうえ登録を行います。 審査期間はおおむね1か月を見込んでいますので、例えば、10月に申請した場合、翌年1月末頃に登録となります。

Q2-8	登録される場合は、いつ、どのように連絡が来るのですか。
A2-8	登録決定後、申請書に記載のメールアドレス宛に連絡します。
Q2-9	申請内容によっては登録されないことがありますか。
A2-9	<p>審査では、次の要件を満たしていれば原則登録となります。</p> <p>①所在地が三重県内となっており、同意事項にチェックが入っていること</p> <p>②申請書（様式第1号）の目指す姿が書かれていること</p> <p>③申請書（様式第1号）の重点的な取組および指標が、経済・社会・環境の3側面をカバーしていること</p> <p>④チェックリスト（様式第2号）の基本項目すべてに取組または非該当理由が書かれていること</p> <p>書類に不備がある場合など、補正を依頼する場合はメールで連絡させていただきます。</p> <p>なお、審査期間内に補正が完了しない場合は、次の四半期まで登録が遅れる可能性があります。</p>

3. 登録申請書（様式第1号）について

Q3-1	押印は必要ですか。
A3-1	押印は不要です。Wordファイルのまま提出してください。
Q3-2	「業種」について、どれを選んだらよいかわかりません。
A3-2	業種は、日本産業分類をベースにしていますが、複数あてはまる場合は、SDGsの取組を通じて主にPRしていきたい業種を選んでください。
Q3-3	「従業員数」としてカウントするのはどの範囲ですか。
A3-3	通常、対外的に公表している従業員数を記入してください。なお、申請者の事業所等のおおよその規模を把握するための項目なので、概ねの人数でもかまいません。
Q3-4	「目指す姿」や「重点的な取組及び指標」をどう設定してよいかわかりません。
A3-4	<p>記載例も参考にいただき、それでも記入に困る場合は、事務局にご相談ください。</p> <p>お問い合わせフォームもしくは申請用メールアドレス（sdgs@pref.mie.lg.jp）あてにメールでご相談ください。</p>
Q3-5	指標に記入した目標をクリアできなかった場合、更新時に何か不利がありますか。
A3-5	指標はあくまでも取組の進捗状況を自己評価するために設定しているものであり、その達成状況によって、更新に影響を与えるものではありません。
Q3-6	〇〇業ですが、〇〇業の記載例はありませんか。
A3-6	業種ごとの記載例は、今後増やしていく予定です。
Q3-7	ホームページは作成中ですが、URLはどのように報告すればいいですか。
A3-7	一旦「作成中」として提出し、公開後に事務局までご連絡ください。

4. SDGs達成に向けた取組チェックリスト（様式第2号）について

Q4-1	記載例には、1つの項目に対して複数の内容が書かれていますが、すべて満たす必要はありますか。
A4-1	記載例は、例示のために複数記載していますが、1つの項目に対して1つの取組でかまいません。（もちろん、複数の取組を行っている場合は複数記入してもかまいません） また、記載例のとおりである必要はなく、特徴的な取組や、より身近な取組があれば、そちらを記入してください。
Q4-2	「具体的な取組」には、現在取り組んでいないものの、今後取り組む予定の内容を記入してもいいですか。
A4-2	今後取り組む予定の内容でもかまいません。
Q4-3	基本項目はすべての項目を満たさなければ登録されないのですか。
A4-3	そのとおりです。 ただし、個人事業主やNPOなど、事業形態上あてはまらない場合は、「〇〇のため該当なし」と記入してください。（〇〇には理由を記載してください）
Q4-4	右側の表「主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）」は何を意味しているのですか。
A4-4	自らの活動とSDGsとの関係を知っていただくために、各項目にかかわるゴールやターゲットをあらかじめ例示しています。 例えば「8」であれば、17のゴールのうち、ゴール8（働きがいも 経済成長も）の達成に貢献できる項目であることを意味します。 「8.2」の場合は、ゴール8のうち、さらに細分化されたターゲットの達成にピンポイントで貢献できることを意味します。ターゲットは169あり、申請ガイドの別冊として一覧を掲載しています。 SDGsを理解するためにも、実際に記入していただいた取組内容に応じて、当てはまるゴールやターゲットを書き換えてみてください。
Q4-5	チャレンジ項目は空欄でも登録されますか。
A4-5	チャレンジ項目は、当てはまらない場合は空欄でもかまいません。 今後、取組をステップアップさせていく際の参考としてください。

5. 取組状況報告書（様式第3号）について

Q5-1	年1回の取組状況報告はいつ行うのでしょうか。
A5-1	登録から1年後と2年後です。3年後は登録の更新に合わせて報告していただきます。時期が近づいてきたら、事務局からメールでお知らせする予定です。